

主な検査項目の表記

出題に際して、主な検査項目の表記は下記に準拠する。

なお、「1 一般検査」、「2 臨床血液学検査」、「3 臨床化学検査」、「4 臨床免疫学検査」、「7 臨床生理学検査」については、下線の引いてない検査項目は出題に際して必ず基準範囲を記載する。

1 一般検査

- A 尿検査 肉眼的所見、尿量、尿比重、尿浸透圧、尿pH、尿蛋白、尿糖、尿ウロビリニン体、尿ケトン体、尿ビリルビン、尿潜血、尿沈渣鏡検、微生物検査、{尿蛋白1+、尿糖2+、尿蛋白〇mg/dlまたは尿所見：蛋白±、糖-、沈渣に赤血球〇～〇/1視野などと表記}、妊娠反応
- B 糞便検査 肉眼的所見、顕微鏡検査<虫卵など>、便潜血反応、微生物検査
- C 喀痰検査 肉眼的所見、細胞診、微生物検査
- D 脳脊髄液検査 圧、肉眼的所見、細胞数・種類、蛋白質、グルコース、ミエリン塩基性蛋白、クロール
- E 穿刺液検査 肉眼的所見、比重、Rivalta反応、蛋白質、細胞数

2 臨床血液学検査

- A 血球検査 赤血球数、ヘモグロビン濃度<Hb>、ヘマトクリット値<Ht>、平均赤血球容積<MCV>、平均赤血球ヘモグロビン量<MCH>、平均赤血球ヘモグロビン濃度<MCHC>、網赤血球数、白血球数、白血球分画{桿状核好中球〇%、分葉核好中球〇%、好酸球〇%、好塩基球〇%、単球〇%、リンパ球〇%などと表記}、血小板数、骨髄検査<有核細胞数、巨核球数、M/E(比)>
赤血球沈降速度<赤沈、血沈>
- B 凝固・線溶・血小板機能検査 出血時間、プロトロンビン時間<PT>{秒、%、INRで表記}、活性化部分トロンボプラスチン時間<APTT>、フィブリノゲン、アンチトロンビン、トロンビン-アンチトロンビン複合体<TAT>、FDP、D-ダイマー、プラスミン-プラスミンインヒビター複合体<PIC>、von Willebrand因子<VWF>、プロテインC、プロテインS
- C 造血能・溶血に関する検査 鉄<Fe>、総鉄結合能<TIBC>、不飽和鉄結合能<UIBC>、フェリチン、赤血球浸透圧抵抗試験、Ham試験、砂糖水試験

3 臨床化学検査

- A 糖代謝関連 空腹時血糖<FBS>、ブドウ糖負荷試験<OGTT>、ヘモグロビンA1c<HbA1c>、グリコアルブミン、1、5-アンヒドログルシトール<1、5-AG>、乳酸、ピルビン酸
- B 蛋白 総蛋白<TP>、アルブミン<Alb>、A/G(比)、血清蛋白分画{Alb、 α_1 、 α_2 、 β 、 γ -グロブリン〇%などと表記}、 α_1 -ミクログロブリン、 β_2 -ミクログロブリン、免疫グロブリン{IgG、IgA、IgM、IgD、IgEなどと表記}、レチノール結合蛋白<RBP>、トランスサイレチン<TTR、プレアルブミン、トランスフェリン、セルロプラスミン、ハプトグロビン、CRP

C	含窒素成分	<u>尿素窒素<UN></u> 、 <u>クレアチニン<Cr></u> 、 <u>クレアチニンクリアランス<CCr></u> 、 <u>尿酸<UA></u> 、アンモニア
D	脂質関連	<u>総コレステロール<TC></u> 、 <u>トリグリセライド<TG></u> 、 <u>HDL-コレステロール<HDL-C></u> 、 <u>LDL-コレステロール<LDL-C></u> 、 <u>遊離脂肪酸<FFA></u> 、アポリポ蛋白{アポA1、アポB、アポC2、アポEなどと表記}、Lp(a)、レシチンコレステロールアシルトランスフェラーゼ<LCAT>
E	生体色素	<u>総ビリルビン</u> 、 <u>直・間接ビリルビン</u>
F	酵素	<u>AST</u> 、 <u>ALT</u> 、LD、ALP、 <u>γ-GT<γ-GTP></u> 、コリンエステラーゼ、アミラーゼ、P型アミラーゼ、リパーゼ、クレアチンキナーゼ<CK>、CK-MB、酸性ホスファターゼ
G	電解質	<u>ナトリウム<Na></u> 、 <u>カリウム<K></u> 、 <u>クロール<Cl></u> 、カルシウム<Ca>{ <u>総カルシウム</u> 、 <u>イオン化カルシウム</u> などと表記}、 <u>リン<P></u> 、 <u>マグネシウム<Mg></u> 、 <u>浸透圧</u>
H	重金属	銅<Cu>、 <u>鉄<Fe></u> 、 <u>亜鉛<Zn></u> 、アルミニウム<Al>
I	ビタミン	ビタミンA、ビタミンB ₁ 、B ₂ 、B ₆ 、B ₁₂ 、ビタミンC、ビタミンD ₃ 、ビタミンE、ビタミンK、ニコチン酸、葉酸
J	骨代謝	骨型アルカリホスファターゼ<BAP>、デオキシピリジノリン<DPD>
K	ホルモン	
	下垂体	甲状腺刺激ホルモン<TSH>、成長ホルモン<GH>、黄体形成ホルモン<LH>副腎皮質刺激ホルモン<ACTH>、卵胞刺激ホルモン<FSH>、プロラクチン<PRL>抗利尿ホルモン<バソプレッシン、ADH>
	甲状腺	遊離トリヨードサイロニン<FT ₃ >、遊離サイロキシン<FT ₄ >、サイログロブリン、カルシトニン
	副甲状腺<上皮小体>	副甲状腺ホルモン<PTH>
	副腎皮質	コルチゾール、アルドステロン、アンドロゲン
	副腎髄質	アドレナリン、ノルアドレナリン、ドーパミン
	消化管	ガストリン、セクレチン
	膵島	インスリン、グルカゴン
	腎臓	血漿レニン活性<PRA>、アンジオテンシン、エリスロポエチン
	性腺・胎盤	エストロゲン、エストラジオール<E ₂ >、エストリオール<E ₃ >、プロゲステロン、テストステロン、ヒト絨毛性ゴナドトロピン<hCG>
	尿中ホルモン	17-KS、17-OHCS、遊離コルチゾール、カテコラミン、バニリルマンデル酸<VMA>、Cペプチド<CPR>
L	疾患マーカー	KL-6、心筋トロポニンT<cTnT>、心筋トロポニンI<cTnI>、ヒト心臓型脂肪酸結合蛋白<H-FABP>、脳性ナトリウム利尿ペプチド<BNP>、シスタチンC
M	肝・胆道機能	色素排泄試験{ICG試験(15分値)などと表記}
N	膵機能	PFD試験
O	内分泌・代謝機能	ブドウ糖負荷試験、メトピロン負荷試験、デキサメサゾン抑制試験、水制限試験、PTH負荷試験<Ellsworth-Howard試験>
P	腎機能	クレアチニンクリアランス、パラアミノ馬尿酸<PAH>クリアランス、推算糸球体濾過値<eGFR>

4 臨床免疫学検査

A 感染症の免疫検査

CRP、梅毒血清反応{STS：ガラス板法（+）、梅毒凝集法（+）、TP抗原：TPHA（-）、FTA-ABS（-）などと表記}、Weil-Felix反応、溶血性連鎖球菌関連抗体{ASO（+）、ASK（-）などと表記}、トキソプラズマ抗体、寒冷凝集素、マイコプラズマ抗体、ウイルス血清反応{HTLV-I抗体陽性、HIV抗体陽性、HBs抗原・抗体陽性、HCV抗体陽性などと表記}

B 自己抗体

リウマトイド因子<RF>{リウマトイド因子陽性などと表記}、抗好中球細胞質抗体<ANCA>、LE細胞、LEテスト、抗核抗体、抗DNA抗体、抗ssDNA抗体、抗dsDNA抗体、抗RNP抗体、抗Sm抗体、抗SS-A抗体、抗SS-B抗体、抗Jo-1抗体、抗ミトコンドリア抗体、抗平滑筋抗体、抗サイログロブリン抗体、抗甲状腺ミクロゾーム抗体、抗TSH受容体抗体、抗アセチルコリン受容体抗体

C 補体

血清補体価<CH₅₀>、C3、C4、免疫複合体

D 免疫蛋白

免疫電気泳動、Bence Jones蛋白、パイログロブリン、クリオグロブリン

E アレルギーに関する検査

アレルギー検査、レアギン検査<RIST、RAST>、皮膚反応<貼付試験、皮内反応>

F 細胞性免疫検査

リンパ球表面抗原検査{CD4陽性リンパ球〇%、CD8陽性リンパ球〇%、CD3、CD19、CD21、CD23、CD34、CD38陽性などと表記}、CD4/8(比)、Tリンパ球系機能検査、Bリンパ球系機能検査、好中球機能検査、リンパ球刺激試験、ツベルクリン反応、結核菌特異的全血インターフェロンγ遊離測定法<IGRA>

G 腫瘍マーカー

α-フェトプロテイン<AFP>、CEA、CA19-9、CA125、SCC、NSE、PSA、PIVKA-II、CA15-3、hCG、CYFRA21-1、ProGRP

H 血液型・輸血関連検査

血液型{A型、Rh（+）などと表記}、交差適合試験{主試験、副試験を表記}、不規則抗体HLA抗原

I 移植免疫

組織適合検査{HLA-B27などと表記}

5 臨床微生物学検査

A 病原体検査

微生物検査<塗抹、培養、同定、薬剤感受性検査>、結核・抗酸菌検査<塗抹、培養、薬剤感受性検査、核酸検査>、スピロヘータ、リケッチア、クラミジア、マイコプラズマ、ウイルス、真菌、寄生虫、{細菌の学名はイタリック体で、ウイルスは和名またはローマン体で表記例：Staphylococcus aureus、poliovirusなどと表記。}、核酸検査

6 病理組織細胞学検査

A 光顕・電顕標本

マイクロトーム、クリオスタット、ウルトラマイクロトーム

B 染色法

hematoxylin-eosin染色<H-E染色>、azan染色、Masson trichrome染色、Victoria blue染色、elastica van Gieson染色、PAM染色、PAS反応、Alcian blue染色、mucicarmine染色、toluidine blue染色、

SudanⅢ染色、Sudan black B染色、oil red O染色、Feulgen反応、methyl green-pyronin染色、Congo red染色、PTAH染色、Berlin blue染色、Kossa反応、Masson-Fontana染色、DOPA反応、Grimelius染色、Gram染色、Giemsa染色、Ziehl-Neelsen染色、Warthin-Starry染色、Grocott染色、orcein染色、Nissl染色、Klüver-Barrera染色、Bodian染色、Papanicolaou染色、酵素抗体法、蛍光抗体法、*in situ* hybridization法<ISH法>、fluorescence *in situ* hybridization法<FISH法>、{子宮内膜生検H-E染色標本、気管支肺胞洗浄液塗抹Papanicolaou染色標本などと表記}

7 臨床生理学検査

- A 心機能 心電図<P波幅、P波の高さ、PR時間、QRS時間、QTc、心拍数、時定数> {胸部誘導、標準肢誘導、Holter心電図、運動負荷心電図などと表記}、心音図
- B 呼吸機能 スパイロメトリ {%肺活量<%VC>、1秒率<FEV₁%>}などと表記}、パルスオキシメータ {経皮的動脈血酸素飽和度<SpO₂>}と表記}、動脈血ガス分析 {pH、PaO₂○mmHg <Torr>、PaCO₂○ mmHg <Torr>、HCO₃⁻○mmol/l <mEq/l>、アニオンギャップ}などと表記}
- C 神経・運動機能 脳波<δ波、θ波、α波、β波、棘波、鋭波、記録速度、感度、時定数>、筋電図<時定数、増幅度>
- D 超音波検査 心臓超音波検査[大動脈径、左房径、左室拡張末期径、左室壁厚、左室駆出率、%左室内径短縮率、拡張早期波速<E>と心房収縮波速<A>の比<E/A>]、{心エコー検査、腹部超音波検査、カラードプラ法などと表記}
- E 画像 MRI